

プログラムの特徴

- 自由選択プログラムにより、すべての研修科目の中から1か月単位で選択することができます。
- BLS、ACLSプロバイダーコース受講を支援します。

当院の臨床研修は、将来の専門性に関わらず、日常診療で遭遇することが多い疾患・病態に迅速で適切に対応できる基本的な診療能力を身に付けられるような研修内容としています。

研修スケジュール(標準) プログラム例(定員9名)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年次	内科(24週) 【必修】※1						救急科 (8週) 【必修】	外科 科 【必修】 ※2	小児科 科 【必修】 ※2	産婦人科 科 【必修】 ※2	精神科 科 【必修】 ※2		
2年次	地域医療 (4週) 【必修】	自由選択											

- 自由選択科目については、全ての診療科の中から1か月単位で自由に選択することを可能としています。
- 救急科は3ヵ月必修ですが、救命救急センターにおける宿日直業務を研修期間とすることができます。
- 外科系専攻コース、内科系専攻コース等標準的な推奨モデルも設定しています。
- 具体的な診療科の選択についても教育研修部が責任を持って指導します。
- ローテーションは順不同です。

【必修】 ※1 初期臨床研修を円滑に、効果的に行うため、4月にオリエンテーション研修プログラムを実施します。
 ※2 外科、小児科、産婦人科、精神科を各4週以上研修します。
 外科は、外科・消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科から選択することができます。

その他、一般外来を(初診患者の診療及び慢性疾患患者の継続診療を含む)4週以上研修します。

現・研修医プログラム(参考)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年次	腎臓・透析	血液内科	消化器内科	麻酔科	外科	循環器内科	放射線科	救急科	呼吸器内科			
2年次	産婦人科	小児科	地域医療	整形外科	総合診療科	神経内科	精神科	代謝・内分泌	腎臓・透析内科			